

スクールトピックス



猪苗代中合奏「シリウス～煌めく星～」



猪苗代小リコーダー二重奏「エーデルワイス」

野口英世博士顕彰記念小中学校音楽祭

第 40 回野口英世博士顕彰記念町内小中学校音楽祭は 9 月 28 日、学びいなかで開かれ、町内の小中学校 7 校が参加し、児童・生徒たちが合唱や合奏などこれまでの練習の成果を発表しました。午前に小学校の部、午後に中学校の部を行い、各学校の参加者が息の合った演奏を披露しました。

各部門の発表後には会津演奏家連盟のメンバーによる演奏が披露され、児童・生徒たちは音楽を楽しみました。



翁島小合唱「世界中の子どもたちが」



5 区で区間賞を取った星選手の力強い走り

県中学校駅伝競走大会

第 66 回県中学校体育大会駅伝競走大会は 10 月 4 日、福島市のあづま総合運動公園内コースで開かれ、男子 6 区間 18.05^{キロ}、女子 5 区間 12.05^{キロ}で争われました。

本町からは猪苗代中学校のチームが、男子 3 位、女子 2 位に入る健闘を見せ、男女とも山形県天童市で開かれる東北大会への出場権を得ました。

男子 5 区で星 柊斗^{しゅうと}さん(2 年生)が、区間賞を獲得しました。

猪中生とライオンズクラブが水草回収

猪苗代中学校の 1 年生と猪苗代ライオンズクラブの会員ら約 100 人は 10 月 6 日、猪苗代湖の水質改善を図るため、天神浜で水草の回収作業を行いました。この活動は、平成 23 年に東中学校の生徒が自分たちの古里のために何か役立つことができないかと考えたのが始まりで、中学校統合後も引き継がれています。

生徒らは、水草を丁寧にかき集め、協力して車の荷台に運び、猪苗代湖の環境美化に努めました。



フォークを使って水草を集める生徒

ホットニュース



南原猪苗代町の皆さんと記念撮影



コミュニティセンターでの意見交換会の様子

「南原猪苗代町」を訪問

猪苗代地区区長会は 10 月 1 日、ごみ減量化の研修のため、山形県米沢市にある「南原猪苗代町」を訪問しました。

南原猪苗代町は、1601 年(慶長 6 年)にかつての会津藩主上杉景勝が米沢藩に転封された際に、会津の猪苗代に住んでいた人たちが「猪苗代組」として移住し、誕生したといわれています。

研修では、元市役所職員で現在の南原猪苗代町の区長である高橋功一さんや以前訪問した際に区長だった岡村康郎さんから米沢市のごみの現状と問題点について説明を受け、意見交換をしました。

笹岡正人猪苗代地区区長は、「ごみの減量化は、ごこの地域でも大きな問題です。一人一人が減量化に努め、ごみの分別を確実にすること。そして、町で決めたルールを守ることが大切」と話します。

今回の研修では、南原猪苗代町の皆さんから温かい歓迎を受け、今後さらに親交を深めるため、再会を約束してきたそうです。

地域おこし協力隊通信

私たちが地域を元気に！
地域おこし協力隊

先崎 友美^{ともみ}さん

主な活動内容：集落営農・地域づくり支援



福島大主催のフラワーアレンジメント教室に参加した先崎さん(後列右から 2 人目)

今年の 1 月に着任し、季節が変わっていく猪苗代の景色に惚れながら、様々な経験をさせていただいています。

猪苗代町と福島大学との学術連携支援では、地域の皆さんの力を借りて活動しています。猪苗代のことを何も知らず、学生たちに助言することもできず、力不足を痛感していましたが、活動を通して地域を知るきっかけをもらっています。

10 月には、花き活性化に取り組むグループが猪苗代の花を使ってフラワーアレンジメント教室を開催しました。猪苗代の豊富な水と昼夜の温度差のある気候で育つ花は、市場から高い評価を受けているそうです。花の大半は J A から東京の大田花き市場に送られ、花屋さんに並ぶ頃には 2 倍から 3 倍もの値段になって販売されています。他のグループも「猪苗代町をよくしたい」という想いのもと活動しています。引き続き皆さんにお世話になりますので、よろしくお願いいたします。

集落営農と地域づくりについての課題を募集中です。集落の課題解決に興味がある人や学生たちとこんなことをやりたいという人は、ぜひ声を掛けてください。